



ときおか
時岡 ゆかり 教授

“ 出身地と名物など
京都府舞鶴市
魚介類、落花生、お茶 ”

専門分野

英語教育学、応用言語学

Q 担当科目を教えてください。

A

【 Extensive Reading 1・2 】

多読の授業です。教室には10ページ程度のやさしい本から数十ページの少し厚めの本まで語彙や文法がレベルごとに制限されたグレイデッド・リーダーが幅広く揃っています。たくさんの英文に触れることで語彙が増え、スムーズに英文が読めるようになります。

【 英語科教育法 1・2 】

英語教員を目指す人たちを対象とした授業です。中学、高校の英語授業を想定して、必要な方法論を学びます。「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能について具体的にどのような指導が考えられるかを学びます。簡単な模擬授業も試みます。

Q 専門分野に関する研究テーマの魅力を教えてください。

A

英語教育学では、英語を第二言語として学習する場合どのような方法が効果的か、効率的かを考えます。時間をかければかけるほど学習は進みますが、時間には限りがあるのでなるべく効率的に学びたいですね。とは言え、遠回りに見える学習方法が一番効率的であることもあります。また日本で英語を学習する場合と、アメリカで英語を学習する場合は環境が違いますから学習方法も違ってきます。学習者の個性によっても方法は変わりますし、どの方法がいいのか試行錯誤です。

Q

先生の人となりをお教えてください。

A

「今だから言える先生の学生時代のエピソードは？」

学部の学生時代は4年間、寮に住んでいました。キャンパス内に寮があったので通学定期券を持ったことがありません。寮生活は不便なことも多々ありましたが、学生時代でしか経験できない生活で今思い返すと楽しい経験でした。

「人生で一番あせった時」

留学中、マニュアルの車でサンフランシスコに行った時、車内からそびえる山のように見える市内の坂道で、「坂道発進」を試みた時。

「お休みの日には何をされていますか？」

映画、舞台、音楽の映像を見ています。

Q

学生みなさんへメッセージを！

A

若い人は時代の変化、流れに敏感だと思いますが、たまには昔の文学作品も読んでみてください。時代を超えて残ってきた作品に触れるのは楽しい経験です。異なる世界が広がると思います。